

令和8年度 展示スケジュール (企画展)

※会期や展示資料等は、変更になる場合があります。ご了承ください。

企画展「雨森芳洲の漢詩と和歌」

会期: 令和8年 6月24日(水)～8月3日(月)

内容: 江戸時代中期、対馬藩に仕えて朝鮮との親善外交に尽力した、長浜市出身の儒学者・雨森芳洲。この企画展では、芳洲が残した漢詩と和歌に注目し、その代表作を紹介します。

主な展示資料(予定): 「雨森芳洲関係資料」(芳洲会蔵) など

展示説明会: 7月11日(土) 午後1時30分



雨森芳洲像



雨森芳洲
示嫡孫連
七言絶句

企画展「戦国武将ゆかりの社寺資料」(仮題)

会期: 令和8年 10月21日(水)～12月14日(月)

内容: 湖北地方は奈良・平安時代にさかのぼる数多くの仏像を伝え、「文化財の宝庫」と呼ばれています。また、奈良・京都や県内の湖東・湖南に見られるような大寺院に伝わるのではなく、村々の小堂に安置され民衆によって守られていることに特色があります。

戦国時代、湖北地方は戦乱の舞台となり、多くの寺社が焼かれましたが、ホトケたちは民衆によって「土に埋められたり、川に沈められたり」して、献身的に守られたと伝えられています。

この企画展では、湖北に伝わる戦国武将ゆかりの社寺の資料や、戦火の中、民衆に守られたというエピソードを伝える仏像等を実物資料やパネル等で展示し、信仰の歴史と今なお連続と受け継がれている「守るこころ」を紹介します。

主な展示資料(予定):

井口理覚院(井口氏菩提寺) ・伝井口弾正像 ・宝篋印塔
布施美術館 ・六角氏式目(県指定) など

展示説明会: 11月28日(土) 午後1時30分



伝井口弾正像



六角氏式目

企画展「布施美術館名品展17 富岡鉄斎が描いた人物画の軌跡」(仮題)

会期: 令和9年 2月10日(水)～3月29日(月)

内容: 長浜市高月町唐川に建つ布施美術館(非公開)は、当地出身の医師・布施巻太郎(1881-1970)が収集した富岡鉄斎(1836-1924)をはじめとする文人画、経典や古文書、医学・薬学関係資料といった数多くの貴重なコレクションを収蔵する美術館です。

初代館長である布施巻太郎の「自ら収集したコレクションを、国民の文化遺産として永く後世に残したい、広く社会教育に活用したい」という美術館の創設理念を受け継ぎ、高月観音の里歴史民俗資料館では毎年、布施美術館のすぐれた所蔵資料を特別公開しています。

今年度は、布施美術館所蔵の富岡鉄斎の作品から、主に人物画に焦点を当て、その背景や作品に込められた鉄斎の思いを読み解きます。本展を通じて、布施コレクションの価値を知っていただくとともに、布施巻太郎の心にふれ、あわせて郷土文化を再発見する機会とします。

主な展示資料(予定): 酔李白図、一休戯謔図、維摩居士像(自画像) など約20点

展示説明会: 令和9年 2月20日(土) 午後1時30分



一休戯謔図

高月観音の里
歴史民俗資料館

■住所: 〒529-0233長浜市高月町渡岸寺229 ☎0749-85-2273
■開館時間: 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■休館日: 毎週火曜日、祝日の翌日